確認テスト　日清・日露戦争と近代日本の社会と文化　　問23

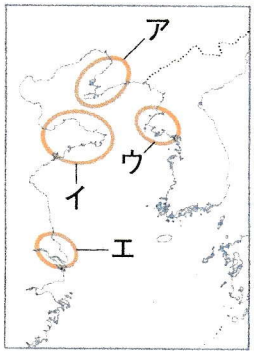
1 日清・日露戦争、中国と韓国

年代	おもなできごと
1871	□帝国がおこる……A
	↕ア
1894	日清戦争がおこる……B
1895	下関条約が結ばれる……C
	↕イ
1904	日露戦争がおこる……D
1905	ポーツマス条約が結ばれる…E
	↕ウ
1911	中国で辛亥革命がおこる……F

(1) 年表のAの□帝国は、ビスマルクが小国統一を実現した国で列強の一つである。あてはまる国名を書きなさい。
（ドイツ帝国）

(2) 年表のBの戦争がおこったのは、日本と清がどこの国をめぐって対立したためですか。
（朝鮮）

(3) 年表のCの条約で得た領土のうち、三国干渉で清に返還した半島を、右の地図のア～エから一つ選び、記号と半島名を書きなさい。



記号（ア）　半島名（遼東半島）

(4) 年表のDの戦争の際、「君死にたまふことなかれ」という反戦の詩を発表した歌人はだれですか。
（与謝野晶子）

(5) 年表のEの条約の内容を知ると、各地で講和反対の集会が開かれ、東京では日比谷焼き打ち事件がおこった。国民は条約のどのような内容に不満をもったのか、書きなさい。
（（ロシアから）賠償金が得られなかったこと。）

(6) 年表のFで孫文が唱えた革命の指導理論を何といいますか。
（三民主義）